「アクセスラインチェッカー［ALC-55U］で充電式電池を使用するにあたって」

アクセスラインチェッカー（品番：ALC-55U）で充電式電池を正しくお使いいただくために、本書を必ずお読みください。また、アクセスラインチェッカー及び充電式電池の取扱説明書も併せてお読みください。

■充電式電池使用のメリット

◆約 500 回の充放電が可能でアルカリ乾電池より経済的

◆アルカリ乾電池と比較して使用時間が約 3 倍 (※)

※比較条件：1 分間隔で「空き回線」検出を繰り返した場合（使用環境・条件により異なります）

■リフレッシュ機能について

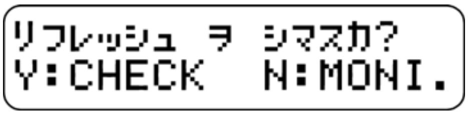
アクセスラインチェッカーは、充電式電池の性能を十分に発揮するためにリフレッシュ機能を搭載しています。使用時間が短くなったと感じたらリフレッシュ機能のご使用をお勧めします。

●操作方法

①リフレッシュしたい充電式電池を本体にセットします。
（セット方法についてはアクセスラインチェッカーの取扱説明書をご覧ください）

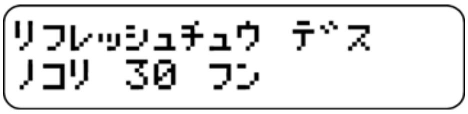
②CHECK ボタンと MONITOR ボタンを押しながら POWER ボタンを 2 秒以上押します。

③ディスプレイに「リフレッシュ　ヲ　シマスカ？」と表示されます。リフレッシュを行う場合は CHECK ボタンを押してください。MONITOR ボタンを押すと電源がオフされます。



（何も操作しないと 1 分後に自動で電源がオフされます）

④リフレッシュ終了までのおおまかな時間がディスプレイに表示されリフレッシュが開始されます。



（中止したい場合は POWER ボタンを 2 秒以上押して下さい）

⑤リフレッシュが終了すると自動で電源がオフされます。電池を本体から取り外して充電を行ってください。
（充電の方法については充電式電池の取扱説明書をご覧ください）
※使用時間が変わらない場合は①～⑤の操作を数回繰り返してください。

●リフレッシュ機能をご使用する際の注意

・アクセスラインチェッカーが回線に接続された状態でのリフレッシュは絶対におやめください。回線に接続されている通信装置を誤動作させることがあります。
・充電式電池の種類によっては、表示される時間と実際の時間が異なる場合があります。
・リフレッシュ中に電池を取り外す際は、POWER ボタンを 2 秒以上押して電源を切ってから行ってください。
・リフレッシュ中は、充電式電池や本体の一部が温かくなることがありますが故障ではありません。

■充電式電池をご使用する際の注意

・アルカリ乾電池と充電式電池を混ぜて使用しないでください。
・電池残量が極端に異なる電池を混ぜて使用しないでください。
・満充電の充電式電池を使用した場合でも、電池残量表示が（E■■■F）とならない場合がありますが故障ではありません。
・リフレッシュ機能を使用して充放電を数回繰り返しても使用時間が変わらない場合は、充電式電池の寿命と考えられますので交換してください。
・充電式電池の取り扱い方法については充電式電池の取扱説明書をご覧ください。
・その他の取り扱い方法についてはアクセスラインチェッカーの取扱説明書をご覧ください。

―問い合わせ先―
東京通信機工業株式会社　営業部　〒108-0074　東京都港区高輪 3-8-13
TEL:03-3447-2421　FAX:03-3447-0426　URL：http://www.totsuki.co.jp/

©2005 TOKYO COMMUNICATION EQUIPMENT MFG. CO., LTD.　All rights reserved.